

# みらい



福寿草(フクジュソウ・キンボウゲ科)  
「元日草」「朔日草」(ついたちそう)  
の別名を持ち、「新年を祝う花」と  
して知られる山野草。早春に3~  
4cm程の黄色い花を咲かせます。

No.2

主な内容

平成27年

9月議会・12月議会  
要旨報告

討議資料

発行責任者/渡部 英治 編集責任者/三浦 茂人

## 県民の幸せと県勢発展のため 本年も全力で頑張ります!



農林水産委員会 副委員長  
会派みらい 総務会長

### 佐藤 正一郎



2016年の新春を迎え、皆様におかれましては益々  
ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、「あきた未来総合戦略」の本格スタートとなる  
本県にとって、人口減少対策と大転換を迎える農業  
問題は、県政の最重要課題であり、「子育て支援」や  
「若者の定住」等の重要施策に、真正面から果敢に取り  
組んでいかなければなりません。

私たち「みらい」は、県議会第2会派として、県民  
の幸せと県勢発展のため、本年も全力で頑張る所存で  
あります。

引き続き、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしく  
お願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

### 佐藤正一郎 県議会報告会

## 2016 新春の集いのご案内

- と き** 平成28年 1月10日(日) 午後2時~4時30分
- と ころ** コプニ巨福 (羽後町西馬音内中野/☎78-4771)
- 会 費** 2,000円 (当日、受付で徴収します)



#### 参加申込み

どなたでも参加できますが、準備の都合上、1月6日まで事務局(☎67-2559)へご連絡ください。

# 9月議会

平成27年・第3回定例会  
9月10日～10月8日

秋田の創生に向けた取組のほか、地域における医療・介護の充実を図るための事業、公共事業等について計上した。

平成27年度 一般会計 補正予算 **36億4,533万円**  
補正後の規模 **6,114億 3,474万円**

## 9月議会で可決された主な議案

### ●航空機産業強化支援事業 ..... 459万円

航空機産業を担う人材を育成するため、技術者を対象とした研修会を開催するほか、高校生を対象に特別講義や工場見学会を実施する。

### ●新女性の活躍加速化事業 ..... 550万円

女性の活躍をさらに促進するため、普及啓発活動を強化する。

### ●新県外進学者等の県内定住ライフプラン推進事業 ..... 1,141万円

若者の県内就職や定住を促進するため、県の就活情報サイトを充実させるとともに、大学1、2年生を中心にライフプランセミナーや県内企業見学バスツアーを開催する。

### ●新病床機能分化連携促進事業 ..... 1,336万円

医療需要に即した病床機能の転換を進めるため、県内病院が行う設備整備等に対し助成する。

### ●新在宅医療・介護ICT連携推進事業 ..... 533万円

地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療・介護従事者間で情報共有を図るためのシステム導入に対し助成する。



※写真はイメージ画像です。

## 9月議会 一般質問



### 三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 新たな文化施設について
  - 立地環境について
  - 駐車場について
  - 国有地との連携について
  - 整備手法について
- ◆ マイナンバー制度について

### 丸の内 くるみ [秋田市]

- ◆ 木材産業振興について
- ◆ 中小・小規模企業振興について
- ◆ 学童保育の充実について
- ◆ 旧県立美術館について



## 9月議会 総括審査質問



### 渡部 英治 [大仙市仙北郡]

- ◆ 地方創生(秋田版総合戦略)について
- ◆ 新たな文化施設について



### 佐藤 正一郎 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ 県・市連携文化施設の整備方針について

秋田県民会館

## 決算 特別委員会

平成27年10月19日～11月9日

一般会計および特別会計の決算について審査

丸の内くるみ 副委員長



## 総括審査質問

### 東海林 洋 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ 国際化の推進について
- ◆ 高等学校における図書教育の充実について
- ◆ 新たな文化施設について



# 12月議会

平成27年・第3回定例会  
11月27日～12月22日

ハタハタの資源回復に向けた緊急対策事業などに  
予算を計上した。

## 12月議会で可決された主な議案

### ●新ハタハタ資源再生緊急対策事業 …… 2,678万円

資源量が急減している現状に鑑み、ハタハタ資源の回復を図るための緊急対策を実施する。

### ●地域医療介護総合確保基金積立金 3億7,739万円

地域における医療・介護の充実を図るための事業に活用する基金の積み増しを行う。



平成27年度

一般会計 補正予算 5億3,987万円

補正後の規模 6,119億7,461万円

## 12月議会 一般質問

### 東海林 洋 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ エネルギー政策について
- ◆ 国際観光の推進について
- ◆ 林業・木材産業の更なる振興について
- ◆ 中高一貫教育校について
- ◆ 雪下ろしの安全対策について



### 佐藤 正一郎 [湯沢市雄勝郡]

- ◆ 人口ビジョンとあきた未来総合戦略について
- ◆ TPPと農業政策について
- ◆ 第七次秋田県高等学校総合整備計画について
- ◆ 県と秋田市が連携して整備する文化施設について



## 12月議会 総括審査質問

### 丸の内 くるみ [秋田市]

- ◆ 林業・木材産業について
- ◆ 子どもの救急蘇生について
- ◆ 県・市連携文化施設について



秋田県立羽後高等学校

- ◆ 第七次秋田県高等学校総合整備計画について



## 県外調査

〈北海道／平成27年8月4日～6日〉

### 北海道オホーツク総合振興局



管内の農林業と観光業の状況について

### 東京農業大学 オホーツクキャンパス



生物産業学部への取り組みについて

## 予算特別委員会

### 土谷 勝悦 副委員長

予算議案及びその関連事項などを審査するため、議員全員をもって構成される特別委員会

設置期間／  
平成27年 5月11日  
～平成29年 5月31日



### 秋田県監査委員 議会選出 三浦 英一

事務や事業の管理などが適正に行われているか監査や審査等を実施

## 地方創生に関する調査特別委員会

### 渡部 英治 副委員長

秋田版「人口ビジョン」及び「総合戦略」の策定にあたり、秋田の創生に向けた政策提言を行うために設置

設置期間／平成27年  
5月11日～10月8日



# 佐藤正一郎の 県議会レポート

12月議会の一般質問と予算特別委員会総括審査では、あきた未来総合戦略や農業問題、高等学校の再編などについて、知事や教育委員長、教育長と質疑を行いました。

## 一般質問（抜粋）

**問** 県の人口ビジョンに連動して「あきた未来総合戦略」を策定したが、推進期間は今年度から5年間とされている。その後はどのように展開されるのか。

**知事** この期間だけで本県の目指す姿に到達できるわけでないことから、若者の県内定着を促進するための奨学金返還助成や、子育て支援のための保育料・医療費助成などについては、期間終了後も息長く取り組んでいく。

**問** 環太平洋経済連携協定（TPP）の大筋合意を受け、これからの県農業の方向は。

**知事** TPP協定の発効により産地間競争の激化が見込まれる中、農業の構造改革を加速させるとともに、経営体質の強化を図り、意欲ある担い手が将来にわたり希望を持って営農できるよう、全力で取り組んでいく。

**問** 原料や配合割合を偽装した肥料の問題は言語道断。しっかりした対応を求める。

**知事** 生産者の努力のみならず、消費者の信頼をも損なう極めて遺憾なことであり、強い憤りを感じる。会社が説明責任を果たし、補償等について誠意を持って対応すべきものだ。緻密かつ戦略的に風評被害の防止に努めていく。



「元気な秋田」を創造しよう!! <http://www.sho-ichiro.net/> さとう正一郎ホームページ さとう正一郎 検索

**問** 第7次県高校総合整備計画で示された小規模校の地域校（分校）化は拙速だ。

**教育委員長** 規模が小さい高校でも地域における存在感が大きいことは認識している。今後は少子化の進行により、小規模校の課題がさらに深刻化し、存続が困難になることが予想される。地域校という新しい仕組みを設けるなどの配慮を行い、地区全体の教育力向上に重点を置いて学校づくりを進める。

**問** 羽後高校は定員の「3分の2」以上の入学者がいる。後期計画（平成32～37年度）で地域校にするのは、やはり拙速すぎると思う。

**教育長** 関係地区の方々とは話し合いを重ね、最終的に調整できた段階で順次着手するという考え方でいる。

## 農林水産委員会 県内視察 湯沢雄勝地域の現地調査 (平成27年10月14日～15日)



赤べこ仙人ファーム〈東成瀬村〉



ネギ圃場〈湯沢市〉



畜産農家〈羽後町〉